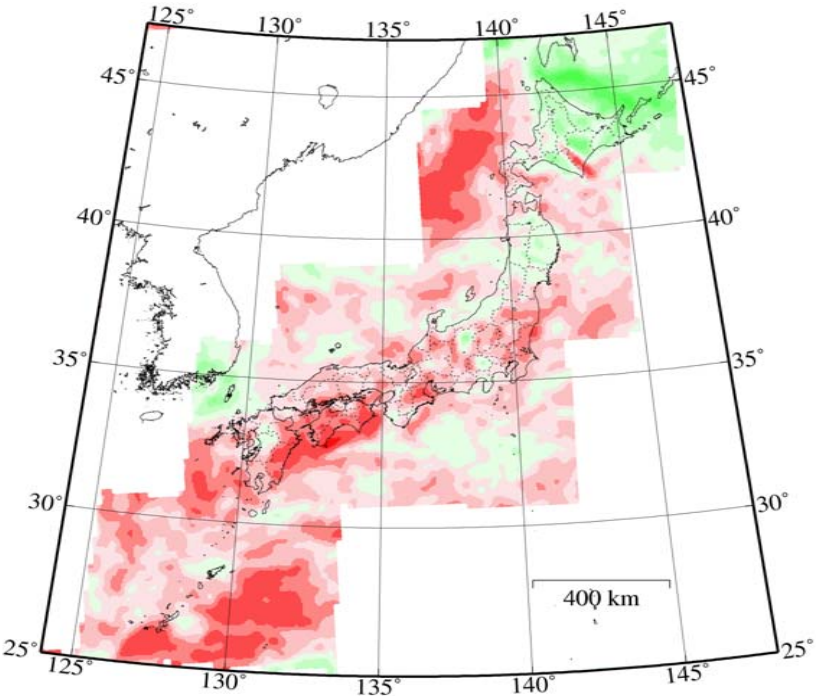


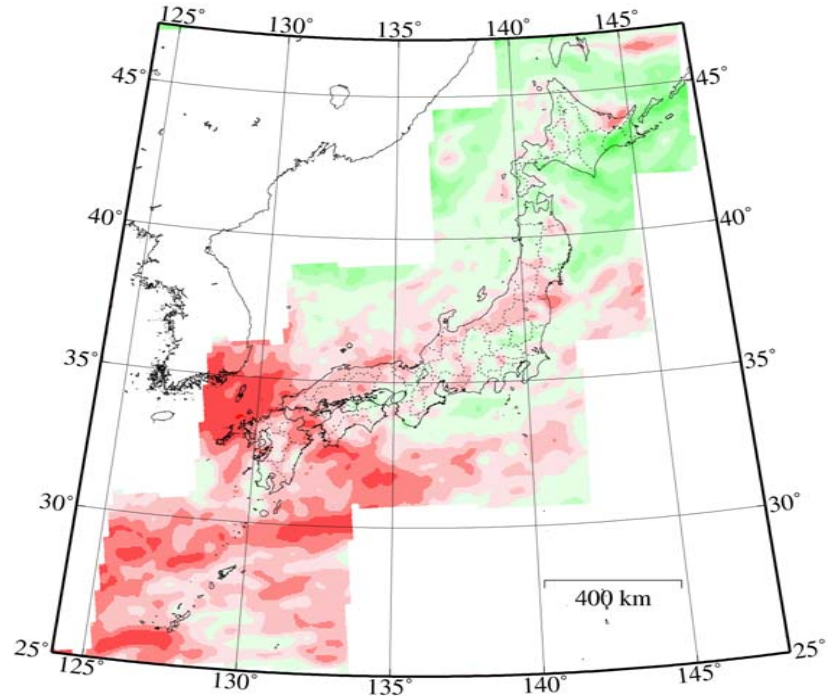
図1 将来の降水量の変化 (RCM20***; A2モデル)

100年後の20年で2位 (少雨) の期別降水量は、冬期は東日本から九州にかけて、春期は西日本を中心に少なくなる。 ⇒ 将来、自然現象面では溺水リスクを高める。

冬期



春期



※変化率: 将来の期別降水量 / 現在の期別降水量

※RCM20: Regional Climate Model 20: 日本周辺を計算の領域としている地域気候モデル。水平解像度は20km×20km。

(注) 気象庁公表資料に基づき、国土交通省水資源部作成